

平成25年度第1回 新居浜市高齢者保健福祉計画推進協議会

1 開催日時 平成25年10月3日(木) 13:30～14:32

2 開催場所 新居浜市役所3階 応接会議室

3 出席者

委員：秦会長、山内保生副会長、上野委員、河端委員、坂上委員、定岡委員、高次委員、新田委員、明石委員、藤村委員、村上委員、山内善代委員、渡辺委員
(13名)

事務局：介護福祉課長・曾我部、副課長・村上・村尾・近藤、係長・鴨田
地域包括支援センター 所長・藤田、副所長・高橋

傍聴者：0人

4 協議事項 (1)平成24年度の実績について
(2)平成25年度、平成26年度の計画について

5 議事録

会長	<p>皆様、こんにちは。これより、平成25年度第1回新居浜市高齢者保健福祉計画推進協議会を開催いたします。大変お忙しい中を皆さんに出席していただき誠にありがとうございます。</p> <p>議事に先立ちまして、新しく委員になられた方を御紹介したいと思います。新居浜市老人クラブ連合会より、平田ヤエ子前委員さんの後任委員として、明石秀美委員さんの推薦をいただきましたので、平成25年9月1日付けで、委員に就任していただきました。それでは、明石委員さん、一言お願いいたします。</p>
委員	<p>《明石委員挨拶》</p>
会長	<p>ありがとうございました。それでは、ただ今から議事に入ります。委員の皆様には前もって資料が配布されておりますので、お目通し願っているかと思っておりますので、忌憚のない御意見を活発にお願いしたいと思います。まず、議題の(1)であります「平成24年度の実績について」、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>【介護保険の状況について説明】</p>

会 長	<p>ありがとうございました。ただ今、事務局から「平成24年度の実績」の「介護保険事業の状況について」説明がありましたが、御質問、御意見はございませんか。</p> <p>《質問なし》</p>
会 長	<p>質問がないようですので、次に、「高齢者福祉一般施策実施状況について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【高齢者福祉一般施策実施状況について説明】</p>
会 長	<p>ありがとうございました。ただ今、事務局から「高齢者福祉一般施策実施状況について」説明がありましたが、御質問、御意見はございませんか。</p>
委 員	<p>緊急通報体制整備事業はどのような仕組みですか。</p>
事務局	<p>高齢者や家族から申請がありましたら、N T Tの回線を使って、家に緊急通報の装置を置きます。お年寄りが夜間などにボタンを押すと社会福祉法人ふたば会に連絡が入り、ふたば会からマイクで救急車を呼びましょうかなどの対応をします。その時、本人が答えなければ、ふたば荘から登録しています協力者2人、家族や近所の方に連絡します。本人が会話できれば、その場で状況を確認します。</p>
会 長	<p>その他にありませんか。</p>
委 員	<p>老人広場の整備について、前回の会で質問した件ですが、高齢者のための体力増強のための遊具のようなものの設置について検討するという回答がありましたが、どうなっていますか。</p>
事務局	<p>検討していく方向ではいますが、設置には至っておりません。現在は赤土の整備だけになっております。遊具の設置については、今後の課題ということにします。</p>
会 長	<p>他にありませんか。なければ次に、「地域支援事業実施状況について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【地域支援事業実施状況について説明】</p>

会 長	<p>ありがとうございました。ただ今、事務局から「地域支援事業実施状況について」説明がありましたが、御質問、御意見はございませんか。</p>
委 員	<p>介護相談員派遣事業費の実績がありますが、グループホームにも派遣されていますか。また、本人や家族は、苦情を言ったらサービスを受けられなくなると思い、なかなか本心を言えないそうです。派遣された相談員がいろいろな話を聞いてくるとは思いますが、その対処方法はどのようにしていますか。</p>
事務局	<p>介護相談員は、基本的に二人一組でグループホーム、特別養護老人ホーム、老人保健施設などの施設に行き、入所者の方の声を聞いています。確かに本心を言えないということも想定されますが、介護相談員の皆さんには、声なき声を聞いてもらうようお願いをしていますし、研修も受けてもらっています。100パーセント本心を引き出すのは難しいと思いますが、事業所にもペナルティを課す事業ではなく、サービスの向上につなげるための事業であることを説明しています。相談員からは必ず報告があり、それに対して事業所から改善結果などの回答があります。一方的なものではなくやり取りがあります。事業所から気づきのコメントをいただくこともありますので、サービス向上につながる声なき声を聞く事業になっていると思います。</p>
委 員	<p>関連して介護相談員派遣事業についてですが、介護相談員さんも大変だと思いますが、寝たきりで話せない方の様子や状況も受け取ってもらって、施設側に伝えてもらってサービスの向上につながっていると思います。グループホームは28施設あり、まだまだ足りていないのと、介護相談員は、ほぼボランティアで増えないと思いますが、もっとたくさんの方で実施していただければ、サービスの向上につながると思いますので、今後も募集や研修に努めていただきたいと思います。笑いの健康増進事業について、3年間の実績を見ると、参加者が伸び悩んでいるようですが、今後どういうところに力を入れないといけないのか。介護保険制度の改正で、要支援者は介護保険から外れると聞いていますが、新居浜市のどういう事業に組み込まれるのか、どういう考えをもたれていますか。</p>
事務局	<p>介護相談員派遣事業については、相談員の増員の計画がありますが、現在定員割れの状況で、募集をしてもなかなか集まりません。話を聞くだけの役目ではなく、その後につなげていく役割がありますので、難しい面もありますが、随時市政だより等で募集して、定員を確保したいと思います。</p> <p>笑いの健康増進事業については、介護予防教室は2か所の校区で、委託をして実施しています。午前と午後に分けて公民館で実施しています。開催回</p>

	<p>数を増やすことは難しい面があります。参加者を増やすことについても、落語を聞いて帰ってもらうだけでなく、血圧の検査、唾液の検査、記憶力の検査等も組み込んでいますので、今の人数以上は対応できないと思います。将来的に回数を増やすことができるかどうかの検討はしていきたいと思います。笑いの健康効果は医学的に専門家からも言われていますので、新居浜市の特色のある取組みとして続けていきたいと思っています。</p> <p>要支援の切り離しについては、正式な通知は何もありません。国の社会保障審議会の介護保険部会で検討されている内容を注視しながら、新居浜市としては、要支援の方が現在受けられているサービスをそのまま受けることができるかどうかはわかりませんが、移行した後も適正なサービスが受けることができるように準備が必要です。情報収集に努めている状況です。</p>
委員	<p>介護相談員の件は、施設に相談員の受入れを積極的に進めた方が良いでしょうか。</p>
事務局	<p>対応できるだけの相談員の確保が難しい面もありますが、市も施設に受入をお願いしています。ぜひ良いことも悪いことも含めて入所者の気持ちを事業所に分かってもらうことも大切ですので、まず介護相談員の確保を進めたいと思います。</p>
委員	<p>配食サービス事業について、平成13年に〇157の問題で、素人の婦人会等の配食はなくなりましたが、どこが配食していますか。</p>
事務局	<p>社会福祉法人や民間の配食業者がしています。この事業は、安否確認を主として、安全安心な食事を提供しています。</p>
委員	<p>配食サービス事業の実績数が減っているのはなぜですか。</p>
事務局	<p>登録者数については、急激に減っている状況ではありませんが、登録していても、配食サービスを利用していないことがあります。理由としましては、入院の場合もありますが、デイサービスの利用がかなり多いようです。デイサービスを利用する日は配食の利用の必要がなくなることが考えられます。</p>
委員	<p>ねたきり老人等介護者慰労金支給事業の概要と、前年度、前々年度の実績がないのはなぜですか。</p>
事務局	<p>平成23年度までは、高齢者福祉一般施策として「寝たきり老人等ふれあい介護者慰労金支給事業」として、県の実施要綱により、県と市の事業とし</p>

	<p>て実施していましたが、平成23年度で県の実施要綱が廃止になりましたので、平成24年度から、地域支援事業に移行しました。実績は若干減ってきています。事業の概要は、低所得者で、在宅で寝たきりや認知症の方を介護している介護者に経済的、精神的負担を軽減するために慰労金として月額5千円、7千円を支給する事業です。</p>
会 長	<p>議題（2）の「平成25年度、平成26年度の計画について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【平成25年度地域密着型サービスの公募について説明】 【介護予防事業について説明】</p>
会 長	<p>事務局から事業者募集等について説明がありましたが、何か質問はありませんか。 《質問なし》</p>
会 長	<p>質問がないようですので、最後に、その他として事務局からなければ、総合的に何か意見、質問等はありませんか。</p>
委 員	<p>事業計画で今後グループホームの整備も計画されていますが、新居浜市の介護保険料が高い状態ですが、次期計画ではどうなりますか。</p>
事務局	<p>平成24年度からの介護保険料が非常に高くなっており、市では介護予防の他に介護給付の適正化や介護認定の適正化に取り組んでおります。給付費が適正でかつ急激に増えていかない取組みを続けています。施設整備でまた給付費が増えることが予想されますが、給付費が高くなるから施設整備をしないということにはなりません。給付費をできるだけ抑えながら施設整備をしております。特別養護老人ホームについては、第4期に大規模な施設整備を行いました。その時の待機者については約1,100人でしたが、現在は1,200人くらいに増えている状況です。グループホームについても常時2百数十名の待機者がおります。現状としては、本当に今すぐ入らないといけないかということについては、ある程度の緩和はされていると認識しています。具体的に入所者の状況を把握できないため、県の調査で状況を把握していますが、早期に施設入所が必要な人が県下では一番多い状況が昨年報道されました。介護給付の適正化を図りながら、施設整備を進めなければならないため、介護保険料の引き上げをしなくて済む方向にいきたいという希望を持ちながら、取り組んでおります。また入所系の施設の話は、この協議</p>

	<p>会でもしていますが、在宅系のサービスは、県への申請であり、要件を満たせば指定されるため、市では制限できない状況です。</p>
委 員	<p>通所介護の利用が多いですが、他市と比較しても多いですか。</p>
事務局	<p>以前に他市と比較しましたが、通所介護については、県下で一人当たりの利用料が高いようで、新居浜市にはそれだけの利用者がいるということになります。必要な方が利用し、あまり必要のない方にはできるだけ利用を控えていただきたいと思いますと考えています。</p>
委 員	<p>全体を見れば、寝たきりの方などの事業が多いですが、介護が必要にならない体を作るように、食事の面や体操などの健康に関することはどうお考えですか。</p>
事務局	<p>介護予防も一つですが、保健センターでは、健康で長生きすることの取組みを進めています。介護福祉課でも老人クラブへの支援や元気な高齢者を増やすための協議をしています。健康意識や介護予防の意識を持っていただく取組みを進めています。先ほどの高齢者の遊具についても都市計画の公園整備の中で検討してもらうことを考えています。</p>
委 員	<p>食事の面は大切ですので、もっと力を入れて取り組んで欲しいと思います。</p>
会 長	<p>愛媛県といたしましてもこれ以上病気にならないようにということで、来年度から食事の面も含め予防に力を入れることになっています。</p>
会 長	<p>委員さんに貴重な意見をいただき、ありがとうございます。閉会のあいさつを山内副会長にお願いします。</p>
副会長	<p>本日は長時間活発な御討議ありがとうございました。予防については医療の方でも特定健診がありますが、なかなか難しいとは思いますが。今後寝たきりの方を増やさないためにも事務局にも検討していただいて、また活発な意見をいただきたいと思います。本日はありがとうございました。</p>
会 長	<p>以上で平成25年度第1回新居浜市高齢者保健福祉計画推進協議会を閉会いたします。</p>